

ペットボトルの出し方について

問合せ 防災環境課 環境担当 ☎0495-77-2124 FAX0495-77-3915

使い終わったペットボトルを資源ごみとして処分をするときは、キャップをはずし、ラベルをはがして出してください。

はずしたキャップやラベルは、可燃ごみとして出してください。

限られた資源のリサイクルのため、ご協力をお願いします。

●ペットボトルの出し方

- ①キャップをはずす。
- ②ラベルをはがす。
- ③中身をカラにして軽くすすぐ。

※キャップ・ラベルは可燃ごみとして出してください。

※汚れのひどいペットボトルは、可燃ごみとして出してください。

※収集所まで資源ごみを入れてきた袋は必ず持ち帰ってください。



【ラベルをはがす理由】

今までは機械でラベルを切り、風力でラベルを飛ばし、ペットボトルとラベルを選別していましたが、近年はペットボトル自体の素材が薄くなり軽量化されたことにより、風力による選別が困難になっているためです。

ごみはルールを守って正しく出しましょう

問合せ 防災環境課 環境担当 ☎0495-77-2124 FAX0495-77-3915

町にはごみ収集所に出された違反ごみに関する相談が多く寄せられています。

収集所は地域の方の協力で管理されています。ごみを出す一人ひとりが、収集所を管理する方の気持ちになり、ルールを守って出してください。

正しいごみの出し方については、「家庭から出るごみの出し方」(防災環境課窓口・ホームページでも入手可能)をご覧ください。

【ごみ出しのルール】

○決められた日時、収集所、品目を守る

収集日の朝、午前8時までに出してください。

○可燃ごみ(ダンボール含む)、不燃ごみは必ず

児玉郡市共通認定袋へ入れて出す

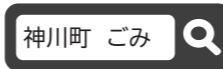
ダンボールは、収集所に直接出しても回収されません。各地域のリサイクル団体の資源回収に出していただくか、収集所に出す場合は、児玉郡市共通認定袋(燃えるごみ用)に入れて出してください。

○認定袋に入らないごみ=粗大ごみ

粗大ごみは収集所に出せません。



町ホームページ



こんにちは 保健センターです

問合せ 保健センター ☎0495-77-4041 FAX 0495-77-0550

献血へのご協力をお願いします

【役場前に献血バスが来ます！】

日時 2月15日(月) 午前9時30分～11時45分、午後1時～3時30分

今年度は例年に比べ献血の協力者が大幅に減少しています。皆様のご協力をお願いいたします。

【献血とは】

病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんのために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。現在、血液の機能を完全に代替できる手段はないため、医療において輸血は欠かすことができない治療法となっています。皆さまの献血が輸血医療を支えています。

【献血ができる年齢】

	全血献血(200ml)	全血献血(400ml)	成分献血
男性	16歳～69歳	17歳～69歳	18歳～69歳
女性		18歳～69歳	

【献血の流れって?】

①献血しよう！
献血ルームや献血バス等で献血の受付をします。

②問診
当日の体調や薬の服用等を問診します。

③献血
全血献血(200ml又は400ml)と成分献血のいずれかで献血をします。

④検査
血液型や感染症の検査をします。

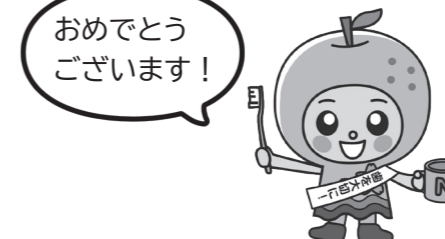
⑤製造・保管
血液の成分ごとに分けて血液製剤を製造します。製造後は冷蔵庫や冷凍庫の中で保管されます。

⑥供給
いつでも医療機関からの要請に応じられるよう24時間体制で供給しています。

【8020表彰】

80歳を過ぎても20本以上の歯のある方が、神川町と本庄市児玉郡歯科医師会より表彰されました。

自分の歯でしっかり噛むことは健康の秘訣でもあります。いつまでも自分の歯を大切にしたいですね。



表彰対象者

四軒在家	くらかみ 倉上 一夫さん
植竹	おやま 小山 貞子さん
植竹	たむら よねこ 田村 米子さん
渡瀬	あさだ つねこ 浅田 経子さん
渡瀬	ひらこだま てる 平児玉 光さん
渡瀬	ひらこだま ようこ 平児玉 洋子さん